九州歴史資料館職員紹介

國生　知子

コクショウ　トモコ／KOKUSHO Tomoko

所属／職名

学芸調査室　学芸研究班／参事補佐（学芸員）

専門分野

美術史学

研究分野

仏教美術

【業務・研究内容】

〇美術工芸品の管理、調査研究、展示などを担当しています。

〇主要研究テーマは仏教美術。特に、神仏が習合してきた日本の信仰文化が、神仏分離を機にどのように変化し、今日の寺社の在り方を形成してきたのか、仏像を中心とした美術作品に着目しながら考えたいと思っています。

〇これまで、福岡県教育庁文化財保護課や甘木歴史資料館で勤務しました。九歴での勤務は６年目になります。

【主要業績】

●主な論文・学会発表等

１．「御井寺の仏教美術について－高良山座主坊・御井寺蓮台院の旧安置仏を中心に－」『九州歴史資料館研究論集』51、2026 年

２．「筑後国分寺の仏教美術について－近世高良山の元三大師信仰を示す作例に注目して－」『九州歴史資料館研究論集』49、2024 年

３．「福聚寺観音堂の諸仏について－高良山ゆかりの作品群を中心に－」『九州歴史資料館研究論集』48、2023 年

●主な担当展示

１．企画展「高良山の仏教美術－山麓寺院調査から見えてくる山の姿－」（九州歴史資料館、2025 年）

２．企画展「神仏への祈り－朝倉の古代寺院と信仰遺品－」（甘木歴史資料館、2019 年）

３．企画展「小石原現代陶芸展」（甘木歴史資料館、2018 年）